

2023年度一般選抜前期A日程（1月24日実施）

世 界 史 問 題

（17ページ～33ページ）

I

次の〔1〕～〔3〕の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔1〕 バルト海沿岸を居住地とするインド＝ヨーロッパ語系のゲルマン人は、ヨーロッパの先住民族であるケルト人を圧迫して勢力を拡大し、紀元前後頃にはローマ帝国と接触するようになった。この頃のゲルマン人の社会は、ローマの歴史家⁽¹⁾ **A** の著書『ゲルマニア』などによって知ることができる。

4世紀後半、アジア系のフン人が中央アジアから西進し、ゲルマン人の一派を圧迫した。これをきっかけとしてゲルマン人の大移動が開始され、各地にゲルマン諸国家が建国された。ゲルマン諸国家のうち⁽²⁾ フランク王国が有力となり、西ヨーロッパ中世世界の形成に大きな役割を果たした。⁽³⁾

問1 〃 線(1)に関して、帝政が開始された紀元前後頃のローマ帝国に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

A

- ① 3回にわたるポエニ戦争に勝利し、カルタゴを滅ぼした。
- ② ホルテンシウス法が制定され、平民会の決議が国法として認められるようになった。
- ③ 「ローマの平和」(パクス＝ロマーナ)とよばれる時代が始まった。
- ④ 帝国の全自由人にローマ市民権が与えられた。

問2 空欄 **A** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

I

- ① タキトゥス ② カエサル ③ プルタルコス
- ④ ヘロドトス ⑤ リウイウス

問3 ——— 線(2)に関して、次の地図中の位置と、その地に建国したゲルマン諸部族の組み合わせとして、最も適当なものを、下の選択肢の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ウ



- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① a — ヴァンダル人 | b — 西ゴート人 | c — ブルグンド人 |
| ② a — ヴァンダル人 | b — ブルグンド人 | c — 西ゴート人 |
| ③ a — 西ゴート人 | b — ヴァンダル人 | c — ブルグンド人 |
| ④ a — 西ゴート人 | b — ブルグンド人 | c — ヴァンダル人 |
| ⑤ a — ブルグンド人 | b — ヴァンダル人 | c — 西ゴート人 |
| ⑥ a — ブルグンド人 | b — 西ゴート人 | c — ヴァンダル人 |

問4 ——— 線(3)に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

エ

- ① クローヴィスはフランク人を統一してカロリング朝を開き、正統派キリスト教のアタナシウス派に改宗した。
- ② カール＝マルテルは、北イタリアのランゴバルド王国を征服した。
- ③ ピピン（小ピピン）は、トゥール・ポワティエ間の戦いでイスラーム軍を撃退した。
- ④ カール大帝（シャルルマーニュ）は全国を州に分け、地方の豪族などを伯に任命した。

〔2〕 カルパティア山脈北方を原住地とするインド＝ヨーロッパ語系のスラヴ人は、6世紀頃から東ヨーロッパやバルカン半島へ移動し、各地に定着した。スラヴ人は定住した地域によって大きく3つに分かれた。ロシア人などの東スラヴ人はドニエプル川流域から北方の平原にかけて広がり、ポーランド人などの西スラヴ人はバルト海沿岸からエルベ川流域、B などの南スラヴ人はバルカン半島に南下した。西スラヴ人がローマ＝カトリック文化圏に属する一方、東スラヴ人や南スラヴ人のB はビザンツ帝国の影響のもとでギリシア正教の文化圏を形成していった。

問5 ——— 線(4)に関連して、ポーランドの歴史に関する説明として、最も不適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

オ

- ① ドイツ騎士団に対抗するためマジャール人と結び、ヤゲウォ（ヤゲロー）朝を成立させた。
- ② ポーランド人のコペルニクスは、地動説をとらえた。
- ③ 3度にわたるポーランド分割によって、ポーランド王国は消滅した。
- ④ ウィーン会議の結果、ロシア皇帝がポーランド国王を兼ねた。

問6 空欄Bに入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

- ① スロヴェニア人 ② セルビア人 ③ クロアチア人
- ④ スロヴァキア人 ⑤ ブルガール人

問7 ——— 線(5)に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ

- ① バルカン半島のアドリアノーブル（エディルネ）を都とした。
- ② ビザンツ皇帝ユスティニアヌス1世（大帝）は、東ゴート王国を滅ぼした。
- ③ イタリアのラヴェンナ地方にビザンツ様式のサンタ＝マリア大聖堂を建立した。
- ④ フラグ率いるモンゴル軍によって滅ぼされた。

〔3〕 スカンディナヴィア半島やユトランド半島を原住地とする北方系ゲルマン人の一派のノルマン人は、8世紀後半からヨーロッパ各地へ移動した。優れた造船技術や航海術を持つ彼らは、進出先で略奪行為を行い、ヴァイキングの名で恐れられた。

ルーシとよばれるノルマン人の一派はドニエプル川流域に進出し、9世紀にノヴゴロド国、キエフ公国を建てた。Cが率いる一派は10世紀初めに西フランク王と封建関係を結び、⁽⁶⁾北フランスにノルマンディー公国を建てた。その一部はさらに南イタリアとシチリア島に進出し、12世紀前半に両シチリア王国（ノルマン＝シチリア王国）を建てた。一方、ノルマン人の原住地には、デンマーク王国やノルウェー王国、スウェーデン王国⁽⁷⁾が建てられた。

問8 ——— 線(6)に関して、ギリシア正教を国教としたキエフ大公として、最も適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ク

- ① イヴァン3世 ② イヴァン4世 ③ エグバート
④ ウィリアム1世 ⑤ ウラディミル1世

問9 空欄Cに入れる語句として、最も適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ケ

- ① リューリク ② オドアケル ③ ロロ
④ イェルマーク ⑤ クヌート（カヌート）

問10 ——— 線(7)に関連して、スウェーデンの歴史に関する説明として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

コ

- ① デンマーク・ノルウェーとカルマル同盟を結んだ。
② ウラル語系のフィン人を征服した。
③ 三十年戦争の結果、西ポンメルンを獲得した。
④ 北方戦争でロシアに勝利し、バルト海の覇権を握った。

Ⅱ

次の〔１〕～〔３〕の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔１〕 ユンカー出身のビスマルクは、1847年にプロイセン連合州議会議員となり、1848年に三月革命が起これと、反革命派として王政の擁護につとめた。駐ロシア大使、駐フランス大使を経て、1862年には国王ヴィルヘルム 1 世によってプロイセン首相に任命された。ビスマルクは軍備を拡張し、ドイツ統一を推進した。1871年にはヴィルヘルム 1 世を初代皇帝とするドイツ帝国が成立し、ビスマルクは帝国宰相となった。ビスマルクは、対外的にはフランスを孤立させてドイツの安全をはかる同盟網を構築し、1873年にはドイツ・オーストリア・ロシア間で **A** を結んだ。また、アフリカや太平洋諸島に進出し、植民地を獲得した。

問 1 ــــــــ 線 (1) に関して、ドイツ統一の過程で起こった次の出来事を年代の古いものから順に並べたものとして、最も適当なものを、下の選択肢の中から 1 つ選び、番号をマークしなさい。

ア

- a プロイセン＝フランス（普仏、ドイツ＝フランス）戦争が起こった。
- b プロイセン＝オーストリア（普墺）戦争が起こった。
- c デンマーク戦争が起こった。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
- ④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問 2 ــــــــ 線 (2) に関して、ビスマルクが帝国宰相であった時期の出来事に関する説明として、最も適当なものを、次の中から 1 つ選び、番号をマークしなさい。

イ

- ① 文化闘争を展開して南ドイツのカトリック教徒を抑圧した。
- ② 社会主義者鎮圧法の廃止を訴えた。
- ③ 大学生組合であるブルシェンシャフトを弾圧した。
- ④ ドイツ関税同盟を発足させた。

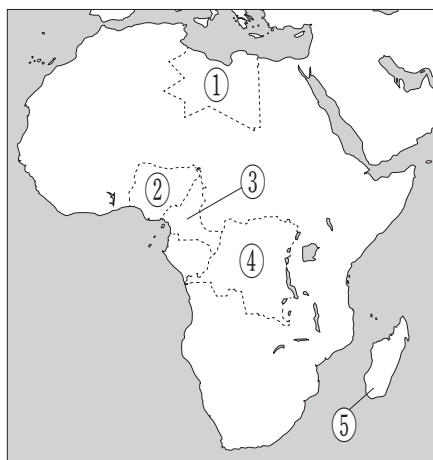
問 3 空欄 **A** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から 1 つ選び、番号をマークしなさい。

ウ

- ① 神聖同盟 ② ライン同盟 ③ 再保障条約
- ④ 三帝同盟 ⑤ 三国同盟

問4 ——— 線(3)に関して、19世紀後半にドイツの植民地とされた地域として、最も適切なものを、次の地図の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

エ



〔2〕 インディアナ州出身のジョン＝ヘイは、大学卒業後に弁護士となり、リンカン大統領の秘書として政界に入った。リンカンの死後には、新聞記者や駐英大使などを経て、1898年にマッキンリー大統領の国務長官となった。マッキンリーが暗殺されると、副大統領のセオドア＝ローズヴェルトが大統領に昇格し、ジョン＝ヘイは引き続き国務長官をつとめた。この間、ジョン＝ヘイは中国に対して1899年から1900年にかけて門戸開放・機会均等・領土保全を提唱し、⁽⁵⁾ B を行うセオドア＝ローズヴェルトのもとでパナマ運河の建設に関する条約を結ぶなど、帝国主義政策を推進した。

問5 ——— 線(4)に関する説明として、最も適切なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

オ

- ① アメリカ＝メキシコ戦争を起こした。
- ② アメリカ＝スペイン（米西）戦争を起こした。
- ③ ロシアからアラスカを買収した。
- ④ フィリピン独立法を成立させた。

問6 〃 線(5)に関して、ジョン＝ヘイが門戸開放宣言を提唱した時期の中国に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

- ① ドイツが広州湾を租借した。
- ② イギリスが九竜半島北部を租借した。
- ③ フランスがマカオの居住権を得た。
- ④ 日本が遼東半島南部を租借した。

問7 空欄 B に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ

- ① ドル外交 ② 宣教師外交 ③ 新思考外交
- ④ 東方外交 ⑤ 棍棒外交

〔3〕 北イタリア出身のムッソリーニは、1912年にイタリア社会党の機関紙『前進』の編集長となった。第一次世界大戦に際し、イタリア社会党は中立をとるが、ムッソリーニは参戦を主張したため、除名された。第一次世界大戦後、ムッソリーニはファシスト党を組織し、軍人や地主、資本家などの支持を得て勢力を拡大した。ムッソリーニは1922年の「ローマ進軍」により政権を掌握し、1929年に教皇庁と C を結んだ。1935年からエチオピア侵略を強行し、1936年に始まるスペイン内戦に際してドイツとともにフランコ側を支援した。第二次世界大戦に際し、イタリアは枢軸国の一員として参戦したが、連合軍によってシチリア島が制圧されると、国王によってムッソリーニは解任され、逮捕された。

問8 空欄 C に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ク

- ① ラテラノ（ラテラン）条約 ② カトー＝カンブレジ条約
- ③ ロカルノ条約 ④ テイルジット条約
- ⑤ アミアンの和約

問9 —— 線(6)に関連して、エチオピアの歴史に関する説明として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ケ

- ① エチオピアのアクスム王国は、クシュ王国を滅ぼした。
- ② エチオピアは、アドワの戦いでイタリアに勝利した。
- ③ エチオピアは、エンクルマ（ンクルマ）の指導により独立を達成した。
- ④ エチオピアでアフリカ諸国首脳会議が開催され、アフリカ統一機構（OAU）が結成された。

問10 —— 線(7)に関する説明として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

コ

- ① イギリスやフランスは不干渉の立場をとった。
- ② ソ連は反ファシズムの立場をとり、人民戦線政府側を支援した。
- ③ フランスのマルローなど、欧米の知識人が国際義勇軍に参加した。
- ④ スペイン出身のゴヤは、ドイツ軍に爆撃されたスペインの小都市を題材とする絵を描いた。

Ⅲ

次の〔1〕・〔2〕の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

〔1〕 西アジアでは、メソポタミア文明などをはじめとする古代の遺跡やイスラーム教に關係する建築物など、さまざまなものが世界遺産に登録されている。

イラクでは、アッシリア王国⁽¹⁾の最初の都とされた「アッシュール」や、「南イラクのアフワール：生物の避難所と古代メソポタミア都市景観の残影」などが世界遺産に登録されている。この古代メソポタミアの都市とは、ウル、ウルク、エリドゥなどシュメール人⁽²⁾が建てた都市国家が該当する。イランでは、アケメネス朝に關係する遺跡のほか、18世紀末のイランにおこったが建てた「ゴレスターン宮殿」⁽³⁾などが世界遺産に登録されている。シリアでは、「古都ダマスクス」などが世界遺産に登録されている。ダマスクスは古代には内陸都市を結ぶ中継貿易で活躍した民族の拠点となり、イスラーム教成立後はウマイヤ朝の都とされた。⁽⁴⁾

問1 〃 線(1)に關する説明として、最も適當なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ア

- ① 鉄製の武器を使用し、「海の民」の進出により勢力が後退した。
- ② イスラエル王国を滅ぼした。
- ③ ユダ王国を滅ぼし、バビロン捕囚を行った。
- ④ 新たにクテシフォンを都とし、全オリエントを初めて統一した。

問2 〃 線(2)に關して、シュメール人の文化に關する説明として、最も**不適當な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

イ

- ① 六十進法による時間や角度の単位が使われた。
- ② 占星術が発達し、太陰暦を使用した。
- ③ 同害復讐の原則に立つハンムラビ法典が制定された。
- ④ シュメール人がつくった楔形文字は、オリエント世界の多くの民族に用いられた。

問3 空欄 **A** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ウ

- ① サーマーン朝 ② パフレヴィー朝 ③ カージヤール朝
④ サファヴィー朝 ⑤ ホラズム＝シャー朝

問4 ——— 線(3)に関して、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

エ

- ① フェニキア人 ② ベルベル人 ③ アムル人
④ アラム人 ⑤ アッカド人

問5 ——— 線(4)に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

オ

- ① シリア総督のムアーウィヤによって開かれた。
② ニハーヴァンドの戦いでササン朝に勝利した。
③ タラス河畔の戦いで唐に勝利した。
④ ハールーン＝アッラシードの時代に最盛期となった。

〔2〕 南アジアでは、古代に成立した宗教に関する遺跡やイスラーム教に関する建築物などが世界遺産に登録されている。

パキスタンでは、⁽⁵⁾インダス文明の都市遺跡である「モエンジョ＝ダエロの遺跡群」などが世界遺産に登録されている。インドでは、⁽⁶⁾グプタ朝時代の壁画で有名な「アジャンター石窟群」やその南方に位置する「エローラ石窟群」など、古代に開削された石窟群や仏教遺跡などが世界遺産に登録されている。このほか、14世紀にデカン高原に成立し、インド洋交易で西アジアから馬を大量に輸入したことで知られるヒンドゥー教国の **B** の王都であった「ハンピの建造物群」、1510年にポルトガルによって占領されたインド西岸の **C** にある「**C** の教会群と修道院群」、⁽⁷⁾ムガル帝国時代の廟や城塞などが世界遺産に登録されている。

問6 —— 線(5)に関する説明として、最も不適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

- ① インダス川流域にあるハラッパーは、インダス文明の代表的な遺跡の一つである。
- ② インダス文明の都市遺跡には煉瓦^{れんが}が用いられ、沐浴場や穀物倉庫などの公共施設が整備されていた。
- ③ インダス文明の都市遺跡からは、印章や彩文土器、牛の像などが出土した。
- ④ インダス文明では文字は用いられず、キープ（結縄）によって数量が記録された。

問7 —— 線(6)に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ

- ① ハルシャ王の時代に最盛期をむかえ、北インド全域を統治した。
- ② ガンダーラ地方のプルシャブラを都とした。
- ③ シヴァ神やヴィシュヌ神などの神々を信仰するヒンドゥー教が、社会に定着するようになった。
- ④ 衆生の救済を重視する大乘仏教がおこり、竜樹（ナーガールジュナ）がその教理を体系化した。

問8 空欄 **B** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ク

- ① マラーター王国 ② ヴィジャヤナガル王国 ③ シク王国
④ チョーラ朝 ⑤ サータヴァーハナ朝

問9 空欄 **C** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ケ

- ① マドラス ② ボンベイ ③ ポンディシェリ
④ カルカッタ ⑤ ゴア

問10 〃 線 (7) に関して、インド＝イスラーム建築の代表とされる次の写真の墓廟の名と、この墓廟を造営したムガル皇帝の組み合わせとして、最も適当なものを、下の選択肢の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

コ

「タージ＝マハル」の
写真を掲載

- ① タージ＝マハル ― シャー＝ジャハーン
② タージ＝マハル ― アウラングゼーブ
③ タージ＝マハル ― アクバル
④ アンコール＝ワット ― シャー＝ジャハーン
⑤ アンコール＝ワット ― アウラングゼーブ
⑥ アンコール＝ワット ― アクバル

I 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

中華人民共和国の首都である北京は、古くから華北の要地として知られた都市である。

春秋・戦国時代には魯とよばれ、中国東北地方南部を領有した燕の都とされた。隋代には涿郡⁽¹⁾とよばれ、煬帝の時代に完成した大運河によって江南の **A** と結ばれた。煬帝が3度にわたる高句麗遠征を行った際には、大運河を利用して南方の食料が涿郡に運び込まれた。

遼河上流域⁽²⁾に居住していた契丹（キタイ）が建てた遼は、後晋の建国を助けた代償として燕雲十六州とよばれる河北・山西北部を領有した。⁽³⁾この地域には北京などの長城近辺の地が含まれ、北京は燕京と称されて遼の副都とされた。12世紀初め、中国東北地方に建てられた金は、北宋と結んで遼を滅ぼし、靖康の変によって上皇の **B** や皇帝を北方に連行し、北宋を滅ぼした。燕京は金の支配下におかれ、1153年には中都と称され、金の都とされた。13世紀に勢力を拡大した大モンゴル国（モンゴル帝国）は、第2代皇帝のオゴタイの時代に金を滅ぼして華北を支配下におき、第5代皇帝のフビライの時代に南宋を滅ぼして中国全土を支配した。また、フビライは、北京に都を定めて大都と称し、国号を中国風の元と改めた。大都はモンゴル語では「カンバリク（ハンの都）」とよばれ、この時代に中国を訪れた **C** の『世界の記述』（『東方見聞録』）においても「カンバリク」についての記述がみられる。

モンゴル高原に元を退けた明は、成立当初は南京を都とした。北平（北京）を拠点とした燕王が靖難の役により永楽帝として即位すると、北平は北京と改称され、この地に遷都された。⁽⁵⁾1644年、李自成の反乱軍によって北京が占領されて明が滅亡すると、清は北京に入城し、盛京（瀋陽）から北京に遷都して中国全土へ支配を拡大した。アヘン戦争以降、清は外国の干渉に苦しみ、アロー戦争に際してイギリス・フランス軍によって北京は占領された。アロー戦争はロシアが講和を仲介したことにより、1860年に終結した。義和団事件の際には、列強は共同出兵し、北京は8カ国連合軍によって占領された。⁽⁶⁾

辛亥革命⁽⁷⁾によって成立した中華民国の時代には、北京は北方の軍閥に掌握されたが、北伐の完成により軍閥は打倒された。

問1 〃 線(1)に関する説明として、最も**不適当な**ものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ア

- ① 春秋時代の有力諸侯は覇者とよばれ、戦国時代の七つの強国は戦国の七雄とよばれた。
- ② 春秋・戦国時代には鉄製農具や牛耕が普及し、農業生産力が高まった。
- ③ 春秋・戦国時代には商工業が発展し、青銅の貨幣が用いられるようになった。
- ④ 諸子百家とよばれる思想家が登場し、道家の莊子は兼愛を説いた。

問2 空欄 **A** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

イ

- ① 大興城 ② 成都 ③ 杭州 ④ 泉州 ⑤ 明州

問3 〃 線(2)に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ウ

- ① 金城（慶州）に都をおき、仏国寺を建立した。
- ② 骨品制とよばれる独自の身分制度がとられた。
- ③ 李舜臣が率いる水軍が日本の水軍を破った。
- ④ 唐と新羅の連合軍によって滅ぼされた。

問4 〃 線(3)に関する説明として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

エ

- ① 耶律大石によって建国され、渤海を滅ぼした。
- ② 宋と澶淵の盟を結び、毎年宋から多額の銀や絹が贈られた。
- ③ 支配下の遊牧・狩猟民に対して猛安・謀克を適用した。
- ④ チベット系のタングートによって建てられた西夏（大夏）を滅ぼした。

問5 空欄 **B** に入れる語句として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

オ

- ① 徽宗 ② 神宗 ③ 高宗 ④ 欽宗 ⑤ 太宗

問6 〃 線(4)に関する説明として、最も**不適當**なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

カ

- ① フビライの即位に反対してハイドゥの乱が起こった。
- ② チベットを属国とし、ビルマのパガン朝を攻撃した。
- ③ ベトナムの李朝に遠征軍を派遣したが、撃退された。
- ④ 郭守敬に授時暦を作成させた。

問7 空欄 **C** に入れる語句として、最も**適當**なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

キ

- ① ルブルック ② マルコ＝ポーロ ③ プラノ＝カルピニ
- ④ パスパ ⑤ イブン＝バットゥータ

問8 〃 線(5)に関して、永楽帝の命により編纂されたものの組み合わせとして最も**適當**なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ク

- ① 『四庫全書』 — 『古今圖書集成』
- ② 『四庫全書』 — 『五經大全』
- ③ 『四庫全書』 — 『文選』
- ④ 『四書大全』 — 『古今圖書集成』
- ⑤ 『四書大全』 — 『五經大全』
- ⑥ 『四書大全』 — 『文選』

問9 〃 線(6)に関して、仲介の見返りとしてロシアと清が結んだ北京条約に関する説明として、最も**適當**なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

ケ

- ① ウスリー川以東の沿海州をロシア領と定めた。
- ② 黒竜江（アムール川）以北をロシア領と定めた。
- ③ アルグン川とスタノヴォイ山脈（外興安嶺）を両国の国境と定めた。
- ④ ネルチンスク条約で未定であった西部の国境を定めた。

問10 ——— 線 (7) に関して、辛亥革命により退位した清朝最後の皇帝として、最も適当なものを、次の中から1つ選び、番号をマークしなさい。

コ

- ① 同治帝 ② 乾隆帝 ③ 光緒帝
④ 万曆帝 ⑤ 宣統帝